



高月地域づくり広報紙 たかつき「地域力」第60号  
高月まちセンだより第86号

**あったかつき**

◆発行/高月地域づくり協議会広報研修委員会・高月まちづくりセンター  
◆事務局/高月まちづくりセンター(長浜市高月町渡岸寺141-1/月曜・祝日・年末年始休館)  
Tel(0749)85-5204 Fax(0749)85-5744 Mail:machisen@a-takatsuki.org

高月地域のようす  
(令和6年9月1日現在)  
【人口】  
男 4,530人  
女 4,749人  
計 9,279人  
【世帯数】3,544世帯

10

2024秋のあったかつきまつり **軽トラ市 出店者募集!**



今年も「秋のあったかつきまつり」にて「軽トラ市」を開催します。軽トラの荷台に地元で採れた新鮮な野菜や花、工芸品、加工品、手作りお菓子や雑貨などをのせて直接販売をします。みなさまのお申し込みをお待ちしています。

**日時 11月3日(日・祝)**  
**10:00~14:00**  
**(雨天決行)**

【場所】高月まちづくりセンター前駐車場

◆**出店料** 無料

◆**出店条件** \*出店者は高月町内にお住まいの方  
もしくは勤務されている方に限ります  
\*軽トラックまたは軽自動車を出店してください

◆**申込方法** 下の「出店申込書」を10月16日(水)までに高月地域づくり協議会へ提出してください

【申込・問合せ先】高月地域づくり協議会 (高月まちづくりセンター内)

電話 85-5204/月曜・祝日休館 Fax 85-5744  
E-mail: machisen@a-takatsuki.org



←写真は昨年の様子です

2024秋のあったかつきまつり

『軽トラ市』出店申込書

氏名	住所	連絡先電話番号
車両の種類(○をしてください)	販売物品(できるだけ詳しく記入してください)	
軽トラック・軽自動車		



### 11/3(日・祝) 歴史講演会 参加者募集!



#### 演題 「紫式部と近江」 ～平安時代の女性の姿～

#### 講師 太田 浩司 氏

(淡海歴史文化研究所所長)



★ 入場無料

■日 時：11月3日(日・祝) 13:30～15:00  
■会 場：高月まちづくりセンター 2階 多目的ホール  
■定 員：150名



(北端の塩津浜は越前に下向する紫式部が上陸した地)

【講師紹介】  
1961年東京都生まれ  
1986年長浜城歴史博物館学芸員として勤務。  
2014年から館長を3年間勤める。  
長浜市市民協働部学芸専門官を経て、2022年定年退職、同年4月より淡海歴史文化研究所を立ち上げた他、長浜市曳山博物館の館長等を務める。専門は、日本中世史・近世史。特に、国宝「菅浦文書」や戦国大名浅井氏に関する研究を行う。

### 11/4(月・振休) ペーパーグラスで、ストラップ作りに挑戦! 参加者募集!

★色とりどりの和紙と金属を組み合わせ、透明感のあるすりガラス調のストラップを作ります★

■日 時：11月4日(月・振休) 10:00～12:00 13:00～15:00  
■講 師：布施 美子貴(みずき) さん  
■会 場：高月まちづくりセンター 1階 工作室  
■定 員：各回 6名  
■参加費：1,000円 / 1個  
■対 象：15歳以上  
■申込方法：10/3(木)～10/20(金)に電話にてお申し込みください。  
(☎85-5204/月曜・祝日休館)



ステンレスの材料をはんだ付けし、ピカピカに磨き上げてから好みの和紙を張り合わせます。最後は、特殊な技法で和紙を透明&丈夫にして完成!  
作品の直径 約7.5cm

### 第49回「高月文化の集い」展示作品募集!

皆さまの力作や自慢の品の出品をお待ちしています!

展示期間 令和6年11月1日(金)～11月5日(火)  
展示場所 高月まちづくりセンター  
出品資格 高月地域内に居住、通勤・通学または活動している人・グループ  
出品料金 無料  
出品部門および出品規格



部門	規 格
平面	洋画、日本画、版画、水彩画、切絵、貼絵 50号以内 吊り金具・吊り紐をつけること
書	2m以内、一辺が2.4mを超えないこと(仮表装以上)
立体	1m以内
工芸	1m以内
手芸	セットものも可
写真	白黒・カラーとも4ツ切以上 額縁付、台紙またはパネル張り 吊り金具・吊り紐をつけること
盆栽・菊花	事前に申し出てください。
いけ花	まちセンター以外で出品される方は、10月26日(土)までに申し出てください

#### 【出品にあたっての注意事項】

◆そのまま展示できる体裁としてください。◆出品規格に合致しないもの、破損のおそれがあるものは受け付けできません。◆作品の保管等については最善の注意を払いますが、盗難・事故等によって生じた損害については一切の責任を負いかねますので、高価な作品の出品はご遠慮ください。

出品点数 各部門につき3点以内 (グループでの出品の場合は事前にご連絡ください)

搬入・搬出 ◆搬入:令和6年10月22日(火)～10月26日(土) 午前9時～午後5時

◆搬出:令和6年11月6日(水) 午前9時～午後5時【搬入・搬出場所:高月まちづくりセンター】



### 高月まちセン講座 「相続・遺言の基礎知識」 ～家族が争わないために～

相続や遺言の事は、わかるようなわからないような…。一度ちゃんと話を聞きたい、何に気をつけたいの? 令和6年4月から義務化された相続登記についてお話しいただきます。

参加者募集!



不動産登記推進 イメージキャラクター「トウキツネ」

◆日 時：10月16日(水) 13:30～15:00  
◆会 場：高月まちづくりセンター 2階 研修室1  
◆講 師：大音 貴司 さん (大音司法書士・行政書士事務所)  
◆参加費：100円  
◆申込方法：10月3日(木)から電話にてお申し込みください  
(☎85-5204/月曜・祝日休館)

10/1(火)～20(日)

8:30～17:00

## 野村芳郎・厚子二人展

1階ロビー展 観覧無料



芳郎氏市展賞作品



厚子氏特選作品

二人旅の行く先々で絵を描いてきました

…二人展によせて…  
芳郎は就職祝いに、島根の兄から油絵の用具をもらって描くようになった。厚子は結婚し、家にあったその用具を使い公民館の「油絵サークル」で大橋甚一先生の元へ子どもを連れて通った。その後、佃常観講師の教室で指導を受け現在に至る。

写真は市展でお二人が入賞された作品。ほかにも多数展示します



「かな」と不安に思う子もいました。が、少しずつ形ができてくるにつれ、ドンドン集中力がアップ!「楽しい!」気持と「ワクワク」する気持ち

9/8

### 子ども会夏のチャレンジ ミニロボ組立教室

ハイシンインシアティブ基金ミニロボ実行委員会のみなさんの協力を得て「ミニロボ組立教室」が開催され、8組の親子が参加しました。

子どもたちはテーブルに配られた箱を開けてたくさん部品にびっくり!「6時間の時間内にできるかな」と不安に

「歌声サロン」  
10月22日(火)  
10:00～

- ♪ 高月まちセン 2階 研修室1
- ♪ カシオミュージックサークル認定講師
- ♪ 参加費300円
- ♪ 歌詞集代 200円

今後のロビー展予定 11月～12月 **お知らせ**

- 11月 長浜ユネスコ協会巡回展 第21回「わたしのまちのたからもの」
- 12月 高月地区福祉のつどい 高月認定こども園5歳児、高月地区5、6年生作品展 湖北高月地域包括支援センターパネル展

目がキラキラと輝いていました。全員が時間内にできました。早速、コントローラーで操縦を試みました。子どもたちはすぐに動きをつかみ、サッカーコートで走らせたりボールを蹴ったりしました。実行委員会のみなさんからは「最後まで自分の力でやり抜いたね!」とほめていただきました。励ましとサポートをありがとうございました。



# 第49回 高月文化の集い

11/1(金)～11/5(火)8:30～17:00

会場：高月まちづくりセンター

11/1(金)	11/2(土)	11/3(日・祝)	11/4(月・秋)	11/5(火)
作品展示 8:30～17:00	作品展示 8:30～17:00	作品展示 8:30～17:00	作品展示 8:30～17:00	作品展示 8:30～17:00
	子どもクイズラリー 8:30～17:00	子どもクイズラリー 8:30～17:00	ペーパーグラス体験教室 9:30～11:30 13:00～15:00	
	こどもお楽しみ広場 9:30～12:30	ステージ発表 9:30～12:00		
		歴史講演会 13:30～15:00	文化講演会 (人権のつどい) 13:30～15:10	
		2024秋のあったかつきまつり 軽トラ市 10:00～14:00		

【1階ロビー】布施美子貴さん造形展「白の輪郭」

～和紙と金属で表現する素材の輪郭～

11/3(日・祝) 9:30～11:30

パフォーマンス(作業実演)があります

※内容が変更または中止になる場合があります。

令和6年度

★ 入場無料

## 高月地域人権のつどい 講演会

不登校や学業不振の陰にもしかして!?

「気づけば伸ばせる学習障害」

大人の無理解が子どもの未来を閉ざさないために

講師 菊田 史子 さん



## ◆プロフィール

一般社団法人読み書き配慮代表理事

小学校へ入学する頃、息子の「読み書き」に違和感を感じ始めた。国連本部の仕組みについて説明して大人を驚かせる一方で、私が隣に座って何度書き直しても、自分の名前を文字で書くことができない。

学習障害のある息子が、慶応義塾高校へ進学したのを機に学習障害(LD)の社会解決を目指して同法人を立ち上げる。

LDを知る(理解)・調べる(検査)・支援するを柱に、データベース事業、セミナー・相談事業などを展開。

鹿児島県生まれ。一男一女の母。新宿区教育委員として学校現場を訪問しながら、新宿区の教育施策にもかかわった経験を持つ。

11月4日 (月・振休) 13:30～15:10

会場 高月まちづくりセンター 多目的ホール

定員 150名

主催：高月地域人権学習協議会  
共催：高月文化協会 高月地域づくり協議会【お問い合わせ】高月まちづくりセンター  
TEL 0749-85-5204